

Press Release



2010年2月

株式会社
そごう・西武

2010年、総合完成へ向けて。 池袋本店が挑戦する、「新しいデパート」。

こんな
の
どうかな

西武池袋本店は、新しいデパートへ生まれ変わります。目指しているのはファッショングルメだけでなく、お客様の暮らしをワクワク、ドキドキさせる生活スタイルが発見できる場所。買う人の個性が活かせる商品とか、くわしく相談できるサービスとか。ひとつひとつの取り組みについて、「こんなのどうかな」と問い合わせていきます。次々と新しくなっていく、私たちのこれからを楽しみにしてください。

新しいデパートへ
西武池袋本店
SEIBU
西武
池袋本店
www.seibu.jp

■“脱”百貨店⇒新しい暮らし方を提案する「新しいデパート」へ

日々ご来店されるお客様の様子から感じられることは、お客様の暮らし方は決して節約一辺倒ではなく、必要なものを厳選し付加価値のあるものを見極め、メリハリをつけた「賢い」消費の仕方に変化しているということです。つまり、それは日本の暮らし方が、ヨーロッパ型の成熟した豊かなものに近付いてきたと言えるのではないでしょうか。

しかしながら私どもは、成熟に向かう消費者の暮らし方の変化に対応しきれておらず、またこれまで、提案する商品についても衣料品に偏重しておりました。「生活」という軸を考える時、「雑貨」領域が非常に重要な役割を担います。つまり、生活を楽しくするうえでキーアイテムとしての雑貨があり、そこに衣料があって「暮らし」が成り立っているのです。幸いそごう・西武においては、関連会社として「ロフト」というインテリア・生活雑貨の専門店をもち、暮らしにおける雑貨（生活雑貨）の意味合いを捉えてきました。

お客様の支持・信頼をもう一度取り戻す為、そごう・西武ではこれまでの画一的な百貨店的運営手法から脱却し、まず「暮らし」について振り返り、その組立てを考えることから始めました。日々の暮らしの中で、今の時代感にフィットしたもの。そこにあるだけ、または使うだけでワクワクするようなもの。思わず手に取りたくなるような雑貨。暮らしをひとつバージョンアップさせてくれるような上質な品々。まずはインテリア、ギフトなどの生活雑貨ゾーンを拡充し、「こんなのどうかな」という提案（=暮らしのスペース）をひとつひとつ積み上げながら、「新しいデパート」を目指して挑戦していきます。

■「新しいデパート」を具現化する池袋本店が、2010年総合完成

「新しいデパート」を具現化する場として、そごう・西武では池袋本店の大改装に取り組んでまいりました。池袋本店創業70周年となる2010年の総合完成を目指し、一昨年4月より本格的な工事に着手。これまでに第Ⅰ期として2階婦人雑貨、3階・4階婦人服フロア、そして食品フロアの一部が完成し、全体のほぼ1/2の構造改善が終了しました。第Ⅱ期では、そごう・西武の将来を描く基幹店として、激変する生活者のライフスタイルの変化を的確に捉え対応していくべく、顧客、商品、サービス、戦略まで、これまでの画一的な百貨店運営から脱却し、次世代型百貨店（新しいデパート）を目指して抜本的な見直しを図っていきます。

【各フロア 改装ポイント】

①:テーマ毎に編集、新しい売り方に挑戦するインテリアフロア【7階】

ライフスタイル別編集売場
「ルーム ルームズ」3/27 OPEN

生活のベースはインテリアで、そこからファッショントレンドをはじめ様々なモノが始まります。しかし、これまでの百貨店のインテリア売場は業界によってゾーンが分けられており、その結果、フロアでのテイストやカラーでのトータルコーディネイトが不十分となっていました。そこで、今回は、インテリアフロアを5,100m²に拡大（※改装前3,500m²）。特に中央ゾーンには約1,500m²の自主編集型専門店を設定。「素材を楽しむライフスタイル～質感にこだわる、心地よい暮らし」「色を楽しむライフスタイル～色合いにこだわる、快活な暮らし」「デザインを楽しむライフスタイル～機能にこだわる、モダンな暮らし」の3つのライフスタイルを切り口に「こんな暮らしをする人にはこんな部屋」と、テーマ別にトータルコーディネートできる全く新しい売場が登場します。

〔展開〕:7階/〔規模〕:5,100m²（前比145%）

◇多様なコーディネートを実感できる3つのライフスタイル型コーディネート平場

　　＜ゾーン構成＞リビング＆ガーデン/ベッド＆バス/キッチン＆ダイニング

◇テーマ性のある演出を提案する特選食器売場「テーブルウェアコレクション」

◇模様替えからリフォームまでのお悩みを解決する「リ・ルームスタジオ」

◇料理を楽しむヒントを旬の食材とメニュー提案を発信「キッチンスタジオ」

◇暮らしの専門アドバイザーハウスを導入

　　・インテリアコーディネーター6名・リビングスタイル38名（*10年上期末予定）



②:手づくりライフを応援する、手芸用品 サンイデー・100 IDEES【7階】

スローファッションのアイデアを
多彩に提案するフロア 3/27 OPEN

フランス語で「100のアイデア」を意味するサンイデーは、その名の通り、手づくりのヒントとアイデアを満載した売場。既製のものにちょっと手を加えて自分だけのオリジナルを作ることから本格的な手づくりまで上質な素材とアイデアで手づくりのある暮らしを応援します。

〔展開〕:7階/〔規模〕:850m²

◇輸入リバティをはじめ、雑誌・WEBの人気ショップからセレクトされた手芸素材平場

◇憧れの著名作家の作品に出会えるギャラリー（菊池 しほ氏ディレクション）

◇旬な注目ショップが登場する期間限定ショップ

◇手づくりこだわりの多彩な11の専門店

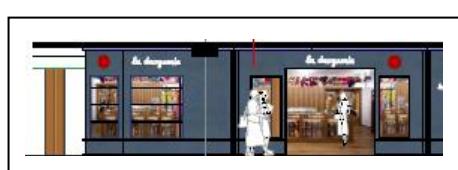
①ラ・ドログリー（フランス手芸）②さをり（手織り）③ファミーユ（フランスリボン）

④久家道子プチポアン（刺繍）⑤クラフトヒロ（ニット）

⑥パオロ・ボトーニ コンポネンティ（ビーズ）

⑦プレシャスプリザーブド（プリザーブドフラワー）⑧ホビーラホビーレ（総合手芸）

⑨ベア ラボ（テディベア）⑩アートブックショップ（手芸洋書）⑪ビック・ママ プラス（リメイク・お直し）



③:テーマにあわせた贈り物を全館の中から提案するギフトサロン【6階】

全館から編集した
ギフトのポータルサロン 3/13 OPEN

慣例からパーソナルギフト、アニバーサリーニーズまで対応を可能にするギフト編集セレクトコーナー。全館の中心となる拠点として商品をご提案する他、タッチパネルでの商品検索や、ギフトコーディネイターによる全館アテンドにより、全館のギフトに対するポータルサイト的な役割を担います。

又、同時にパーソナルギフトを編集した売場「be my Gift」が登場。例えば「ウイスキー+ロックグラス+タイタニック号の氷ができる製氷皿」など3つの商品でストーリーのある、今までになかった手法で新感覚ギフトをご提案します。

〔展開〕:6階/[規模]:実面積540m²(前比160%)

◇川島蓉子氏プロデュースでのコト(ストーリー)×パーソナルギフト提案

◇多様なギフトセレクトニーズに対応するサービスソフト

- ・画面上で最適なアイテムが検索できる「タッチパネル」
 - ・季節のおすすめアイテム情報やギフトQ&Aなど様々な情報を発信する「ギフトHP」
 - ・カジュアルラッピングニーズに応える「ラッピングサービス」
- ◇多様なギフトニーズに応える専門人材を導入
- ・領域を超えてギフト商品を提案するギフトコーディネーター5名
 - ・しきたり、進物知識の専門家・ギフトマイスター2名



④:「プレママ」の悩みを専門スタッフが解決する新・こども服フロア【6階】 3/13 OPEN

「何を準備したらいいのかわからない」「育児について周りに相談できる人がいない」そんな初めてのママならではの不安や悩みを公的資格を持った助産師のアドバイスで解決。出産準備から育児まで、悩みを解決する新マタニティ・ベビーゾーンです。

〔展開〕:6階/[規模]:2,600m²(前比60%)

◇ご相談に対し公的資格を持った助産師による相談を受け付ける
プレママステーション

◇外部団体運動「社会福祉法人聖母会 聖母病院」助産師による
母親教室や、育児教室を開催

◇こだわりニーズに応える専門人材を導入

- ・ベビーマイスター(助産師)4名・ベビー用品アドバイザー5名
幼児子どもシーフィッター2名(全国で40名の内の2名)
- ・シーアドバイザー12名・ギフトアドバイザー17名・玩具アドバイザー5名

◇こどもライフスタイルに対応する高感度キャラクターブランドオープン「エクセプション フィス」



⑤:こだわり・楽しみ・スタイル、男の新しいニーズに応える新・紳士服フロア【5階】 3/5 OPEN

男のこだわり、自分価値を高める「カスタマイズ」の提案、オトナの遊び場、「趣味とイエナカ雑貨」の導入。

〔展開〕:5階/[規模]:8,100m²(前比100%)

◇男のこだわりに応える「カスタマイズ」、3つのテーマで提案

- ・「オーダー」と「パターンオーダー」
 - スーツ、コート、ジャケット、ベスト、スラックス、カジュアルパンツ
 - シャツ、タイ、革小物、ベルト、バッグ、ステーショナリー
 - 傘/帽子、シューズ、スニーカー、インソール、ホビー
- ・「リ・オーダー」、「デコレーション」、「チューニング」
 - リ・オーダー:熟練のフィッターがお手持ちのウール素材のスーツ・ジャケット等のサイズ、シルエットやデザインの修正、およびコーディネートを承り。
 - デコレーション&チューニング:ワッペン&エンブレム、テニム加工、スニーカーペイント、リメイク古着
- ・「リペア工房」
 - 愛着のある品々を熟練職人が修理 および加工(シューズ、バッグ&ベルト)



◇楽しいオトナの遊び場的要素を 趣味と家ナカ雑貨を中心に洋品雑貨売場に導入

- ・ぐるま、工房、職人をテーマに「おとなのガレージ雑貨」、こだわりと楽しさの「デスクトップ&ステーショナリー」、スキンケア、フレグランス、シェービング、3つのアプローチの「メンズコスメ」、及び豊かで上質なイエナカアイテム・日常スタイルを提案する「リラックス-イン」

◇エッジの効いたスタイルとテイストを持つ20-30代顧客に向けた編集売場、「ブロウケッジ」の導入

- ・ストリート、ナチュラル、スポーツ、3つのテーマで次代のクリエーター&デザイナーを編集、ニューアイテム&ギアを提案。

◇コンサルティング販売に対応する専門人材の導入・強化 ・・・ 60名(16名増員)

- ・フィッター/カッター8名(+1名)、フィッティングアドバイザー19名(+5)、フォーマルアドバイザー4名、
- ・バッчエラー/オブ'シュー/フィッティング'2名(+2)、シュー/フィッター5名(+3)、シーアドバイザー4名(+2)
- ・ギフトアドバイザー18名(+3)

⑥:次世代作家を紹介する、「アート・ギャラリー」を新設【6階】 3/13 OPEN

エスタブリッシュされた巨匠を展開する「アート・フォーラム」に隣接して、次世代作家を中心に紹介する「アート・ギャラリー」を新設。絵画・工芸にとどまらない幅広いジャンルの、あたらしいアートのある暮らしを提案します。

〔展開〕：6 階 / 〔規模〕：194 m²

- ◇オープニングは気鋭アーティスト4人による「イケセイスタイルコンテンポラリー展」を開催、踊絵師「神田サオリ」さんの公開ペイントなどあたらしい美術の息吹をライブに紹介。
- ◇アート・フォーラムは「四代 徳田八十吉襲名記念展」を皮切りに、注目の大型企画を展開。



イケセイスタイル
コンテンポラリー展

■3月13日(土)~23日(火)

■「池袋本店」構造改善 縦ゾーニングの考え方

